

公共施設マネジメント戦略会議（全体調整部会）  
令和6年度第2回会議次第

令和6年（2024年）8月27日（火）  
庁内フォーラム開催

◎ 議 題

「FM戦略プラン（第7章）」に位置付けた取組みの現状と今後の予定について

▽会議資料

**資料1** 「FM戦略プラン（第7章）」に位置付けた取組みの現状と今後の予定  
について

**【参考】** 横須賀市FM戦略プラン（概要版）

事務担当：財務部FM推進課

山中・石川

内 線 6 5 4 6

直 通 8 2 2 - 9 6 1 7

## ◎ F M戦略プランの取組状況について

【財務部 F M推進課】

## 1 「F M戦略プラン（第7章）」に位置付けた取り組みの現状と今後の予定

## (1) F M戦略プランの方針を早期に発揮させるための取り組み

番号	①	取組名	地域コミュニティの拠点づくり
概要 (プラン記載内容)			多様な世代の地域住民が、集い、交流できる「居場所機能(個人が予約なしで自由に訪れることができるスペース等)」を、当該地域の拠点となっている施設に設けることについて検討します。
令和5年度の状況			<ul style="list-style-type: none"> <li>老人福祉センターや青少年の家など、年齢等で利用スペースや利用時間帯が区分され、複合型の施設である北下浦市民プラザについて、世代にとらわれない多様な使い方ができる地域拠点となるように、運営管理の一元化の検討を進めました。</li> <li>令和6年度末に廃止を予定している大楠幼稚園の跡施設の活用について、地域団体の代表者等による検討会を設置し、検討を行いました。</li> </ul>
今後の予定 (令和6年度以降)			<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年5月から鴨居老人デイサービスセンター跡に地域住民向けの交流スペースを開設しました。</li> <li>令和6年4月から、北下浦市民プラザで運営・管理の一元化を実現しました。</li> <li>本町、鴨居老人福祉センターと公郷老人憩いの家については、多世代向けの居場所機能の設置等を進めます。</li> <li>学校における拠点づくりについては、横須賀市教育環境整備計画と整合性を図りながら検討を進めます。</li> <li>大楠幼稚園の跡施設については、検討会での検討結果を踏まえて、居場所機能を含めた活用方法の具体化を図ります。</li> </ul>
			R6(2024)
			R7(2025)以降
			前期
			後期

番号	②	取組名	老朽化施設に対する安全確保の取り組み																												
概要 (プラン記載内容)			<p>旧耐震基準で整備された施設を中心に、安全確保に向けた対応を図ります。 (旧耐震基準建物)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年の家: 8施設【追浜・本公郷・衣笠・森崎・浦賀・鴨居・久里浜・大楠】</li> <li>・老人福祉センター: 2施設【船越・秋谷】</li> <li>・市営住宅: 4施設【田浦月見台・長浦・大津・池の谷戸】</li> </ul>																												
令和5年度の状況			<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年の家を廃止する際には、当該施設が担う放課後児童の居場所機能について、近隣小学校へ放課後子ども教室を設置することにより対応しました。</li> <li>・青少年の家5施設(追浜・衣笠・浦賀・鴨居・久里浜)については、令和5年度末の廃止に伴う代替機能の設置を進めました。</li> <li>・秋谷老人福祉センターについては、令和6年度末の廃止、大楠青少年の家については、令和7年度中の廃止に向けて、地域に対する説明を行いました。</li> <li>・廃止済の田浦月見台住宅については、プロポーザル選考により、活用事業者候補を決定しました。</li> <li>・久里浜及び浦賀7丁目公園水泳プールについては、令和5年度末に廃止しました。</li> </ul>																												
今後の予定 (令和6年度以降)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・田浦月見台住宅については、提案に基づく改修に向けて、事業者との協議を進めます。</li> <li>・北消防署追浜出張所については、令和8年度中に移転が完了するよう進めます。</li> <li>・湘南鷹取5丁目第2及び富浦公園水泳プールについては、代替機能として学校プールを利用する検討と併せて、令和6年度末までに廃止を進めます。</li> <li>・大楠地区では、大楠幼稚園跡施設の活用も含めた周辺施設の再編として、大楠青少年の家と秋谷老人福祉センターの廃止を進めます。</li> <li>・森崎青少年の家について、その代替機能の検討と併せて、令和7年度末までに廃止を進めます。</li> <li>・秋谷老人福祉センターは、民間と連携して跡地の活用を進めます。</li> <li>・その他、相当の築年数が経過した公共施設については、安全性確保の観点や、利用状況及び維持管理費の状況を踏まえ、廃止の必要性を検討します。</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">R6(2024)</th> <th>R7(2025)以降</th> </tr> <tr> <th>前期</th> <th>中期</th> <th>後期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">市営住宅長寿命化計画に基づき順次取組み(市営住宅)</td> <td style="text-align: right;">→</td> </tr> <tr> <td colspan="3">北消防署追浜出張所の移転(～R8)</td> <td style="text-align: right;">→</td> </tr> <tr> <td colspan="3">大楠地区の施設再編(～R7)</td> <td style="text-align: right;">→</td> </tr> <tr> <td colspan="3">公園水泳プールの廃止(R5～)</td> <td style="text-align: right;">→</td> </tr> <tr> <td colspan="3">森崎青少年の家の廃止(～R7)</td> <td style="text-align: right;">→</td> </tr> </tbody> </table>	R6(2024)			R7(2025)以降	前期	中期	後期		市営住宅長寿命化計画に基づき順次取組み(市営住宅)			→	北消防署追浜出張所の移転(～R8)			→	大楠地区の施設再編(～R7)			→	公園水泳プールの廃止(R5～)			→	森崎青少年の家の廃止(～R7)			→
R6(2024)			R7(2025)以降																												
前期	中期	後期																													
市営住宅長寿命化計画に基づき順次取組み(市営住宅)			→																												
北消防署追浜出張所の移転(～R8)			→																												
大楠地区の施設再編(～R7)			→																												
公園水泳プールの廃止(R5～)			→																												
森崎青少年の家の廃止(～R7)			→																												

番号	③	取組名	施設の集約・複合化に向けた取り組み
概要 (プラン記載内容)	施設の移転・更新を行う際には、他施設との集約・複合化によって面積縮減を図り、より効率的で利便性の高い施設としていくことを原則とします。		
令和5年度の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>当プラン第7章2(1)①～⑥の再編を伴う取り組みを実施する際には、原則として、集約・複合化を念頭に入れて検討しました。</li> <li>令和5年度末に坂本青少年の家を廃止し、令和6年度中に同跡地へ坂本コミュニティセンターを移転することについて、地域に代替機能等に関する説明を行いました。</li> <li>大楠青少年の家や秋谷老人福祉センターの廃止を踏まえて、大楠幼稚園跡施設の活用方法について、検討を進めました。</li> </ul>		
今後の予定 (令和6年度以降)	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、施設の新設や建て替えにあたっては、周辺の公共施設との集約・複合化を常に意識して進めます。</li> <li>横須賀市教育環境整備計画に基づき再編対象となった学校施設については、既存機能の受け止め先として複合利用にも着目しながら活用を検討します。</li> <li>坂本コミュニティセンターについては、旧坂本青少年の家へ令和6年度中に移転します。</li> <li>北消防署追浜出張所と消防団第10分団については、令和8年度中に移転・統合が完了するよう進めます。</li> <li>森崎保育園とハイランド保育園を統合して設ける(仮称)南こども園の令和8年度開園に向けて、建設工事に着手します。</li> <li>大楠幼稚園跡施設については、多世代の居場所機能のほか、放課後子ども教室や放課後児童クラブの集約・複合化に向け、改修内容等の具体化を進めます。</li> <li>令和6年8月に大津行政センター内に「愛らんど大津」を開設しました。</li> </ul>		
	R6(2024)		R7(2025)以降
	前期	中期	後期
	2(1)①～⑥の再編を伴う取り組みの実施時に併せて集約・複合化を検討		
	坂本コミュニティセンターの移転(～R6)		
北消防署追浜出張所と消防団第10分団の移転・統合(～R8)			
森崎・ハイランド保育園を統合し(仮称)南こども園を整備(～R8)			
大楠地区公共施設再編に伴い大楠幼稚園跡施設の活用(～R7)			
愛らんど大津開設(R6～)			

番号	④	取組名	民間との協働による取り組みの推進		
概要 (プラン記載内容)	PFI手法のように制度化された公民連携はもちろん、民間施設の利活用や民間団体との協力関係構築など、費用を抑えつつ良質な公共サービスを提供することが期待できる民間との協働について、その可能性を積極的に検討します。				
令和5年度の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本公郷改良アパートの建て替え事業については、引き続き令和7年6月の竣工に向け、PFI手法により取り組みを進めました。</li> <li>・秋谷老人福祉センターの廃止にあたっては、引き続き地域活動スペースの必要性を念頭に置きながら、民間との連携を視野に入れた跡地活用について検討しました。</li> <li>・未利用の土地・建物を「民間連携推進HP」へ掲載するなど、民間連携に向けた取り組みを積極的に進めました。</li> <li>・老人デイサービスセンター（本町・鴨居・北下浦）を廃止し、民間サービスへの機能移転を進めました。</li> <li>・ソレイユの丘については、Park-PFI制度と指定管理者制度により整備し、4月にリニューアルオープンしました。</li> </ul>				
今後の予定 (令和6年度以降)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の取り組みを引き続き進めるほか、市が行っている事業の民間移行の可能性について検討を進めます。</li> <li>・秋谷老人福祉センター跡地については、令和8年度からの活用に向け、サウンディング調査、事業者公募・選定を進めます。</li> <li>・鷹取老人デイサービスセンターについては、休止後の周辺民間施設への影響を踏まえながら、民間サービスへの機能移転を進めます。</li> <li>・市が提供する施設サービスについて、民間等が所有する施設等を活用する手法の検討を進めます。</li> </ul>				
	R6(2024)			R7(2025)以降	
	前期	中期	後期		
	本公郷改良アパートの建て替え(PFI)を実施(～R7)			→	
	秋谷老セン跡地活用の検討・実施(～R7)			→	
民間・他団体保有施設活用の検討			→		

番号	⑤	取組名	適正な施設保全の推進		
概要 (プラン記載内容)	施設の保全に関する計画を策定し、長寿命化に向けた取り組みを計画的に行います。				
令和5年度の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設保全計画で優先的に対処すべきと評価した建物の長寿命化を図るため、大規模改修等の優先順位付けを行い、それに基づき予算計上を実施しました。</li> <li>・保全の視点を踏まえて、施設修繕・工事に関する令和6年度予算調整を行いました。</li> <li>・公共施設全般で突発的に生じた設備等の破損について、FM推進課で管理する緊急修繕料を活用して修繕を実施しました。</li> </ul>				
今後の予定 (令和6年度以降)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度以降も引き続きFM推進課で緊急修繕の対応を行います。</li> <li>・公共施設保全計画で示した建物の評価結果に応じた予算化を進め、大規模改修等の長寿命化に向けた改修・修繕を実施します。</li> </ul>				
	R6(2024)			R7(2025)以降	
	前期	中期	後期		
	計画に基づく保全の実施			→	
	評価結果に応じた予算計上			→	

番号	⑥	取組名	小・中学校の適正規模・適正配置の取り組み		
概要 (プラン記載内容)	本市には、小学校46、中学校23の計69校の市立小・中学校があり、床面積で見ると、公共施設全体の約4割を占めています。 今後、児童数が少なくなる学校や、通学距離が長い学校等について適正規模・適正配置を進めるため、具体的な検討地域や時期を定めた「実施計画」を策定します。「実施計画」に基づき、学校関係者や保護者、地域の方々と構成する「地域別小中学校適正規模・配置検討協議会」を設置し、通学区域の見直しや統廃合などの方策を検討します。				
令和5年度の状況	・横須賀市立小中学校適正配置審議会からの答申に基づき、市長と教育委員を構成員とする総合教育会議を経て、令和6年1月の教育委員会定例会において、令和7年4月に田浦小と長浦小及び走水小と馬堀小を統合することを決定しました。				
今後の予定 (令和6年度以降)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・逸見小・沢山小・桜小・汐入小の適正配置については、計画を前倒して、令和6年度から検討を開始します。</li> <li>・①の地域拠点機能をはじめ、学校機能以外の公共施設の機能を学校再編後の跡地に設ける場合には、横須賀市教育環境整備計画における当該校の位置づけを踏まえ、地域代表者等による協議会や地域全般に対するアンケート等により検討を進めます。</li> <li>・学校の再編はFM戦略プラン上で重要な位置付けであり、関係する部局も多岐にわたるため、全庁的に連携を図りながら検討を進めます。</li> </ul>				
	R6(2024)			R7(2025)以降	
	前期	中期	後期		
	計画で位置づけた学校(田浦小・長浦小、走水小・馬堀小)を対象にした統廃合の準備(~R6)			田浦小と長浦小、走水小と馬堀小の統合と跡地利活用(R7~)	
			計画で位置づけた学校(逸見小・沢山小、桜小・汐入小)を対象にした検討		

番号	⑦	取組名	施設使用料等の見直し		
概要 (プラン記載内容)	将来の公共施設の適正な管理と安定的な運用に向けて、施設使用料等のあり方を見直します。				
令和5年度の状況	・令和4年10月から、予約方法の利便性向上とあわせて、市外料金を導入しました。				
今後の予定 (令和6年度以降)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用料改定に伴う収入増については、FM戦略プランの効果額として計上します。</li> <li>・受益者負担の適正化のため、施設の維持管理経費を調査し、使用料改定の検討を行います。</li> <li>・行政センター等に附帯する駐車場について、受益者負担や効率的利用の観点から、有料化の可能性について調査します。</li> </ul>				
	R6(2024)			R7(2025)以降	
	前期	中期	後期		
				使用料改定の検討	

番号	⑧	取組名	維持管理費縮減の取り組み		
概要 (プラン記載内容)	維持管理費の縮減に向けて、維持管理手法や委託方法の見直しのほか、施設のあり方についても検討します。				
令和5年度の状況	・北下浦市民プラザについて、老人福祉センター、青少年の家を廃止してコミュニティセンターと運営・管理の一元化を図り、令和6年4月からの実施に向けて調整を行いました。				
今後の予定 (令和6年度以降)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保守管理について、個別契約を複数契約に見直した場合、市内の中小事業者に影響を及ぼす可能性があるため、契約形態の見直しについては、慎重に検討します。</li> <li>・将来的に複数の業務や施設を包括的に委託する「包括委託」の必要性を検討するため、先進自治体の調査を行います。</li> <li>・施設の再編においては、維持管理費の縮減の視点を持ちながら検討を進めます。</li> </ul>				
	R6(2024)			R7(2025)以降	
	前期	中期	後期		

番号	⑨	取組名	利用率向上のための取り組み		
概要 (プラン記載内容)	利用率向上を図るため、市民にとって利便性の高い施設となるように、ソフト・ハードの双方から取り組みを進めます。				
令和5年度の状況	・老人福祉センターや青少年の家など、年齢等で利用スペースや利用時間帯が区分されている複合型施設であった北下浦市民プラザについて、世代にとらわれない多様な使い方ができる地域拠点となるように、令和6年度からの実施に向けて、運営・管理の一元化の検討を行いました。				
今後の予定 (令和6年度以降)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人福祉センターなどの再編においては、誰もが利用しやすい場となるように、多世代向けの居場所機能への転換等を推進していきます。</li> <li>・利便性向上を図っても利用率向上が見込みにくい施設や、行政サービスの観点から見直しが必要と思われる施設については、施設やサービスの縮減も方向性のひとつとして検討します。</li> </ul>				
	R6(2024)			R7(2025)以降	
	前期	中期	後期		

番号	⑩	取組名	未利用施設の速やかな資産活用	
概要 (プラン記載内容)		前記(①～⑨)までの取り組みに伴い、行政目的での利活用が見込まれなくなった施設については、速やかに売却・貸付を行うことや、サウンディング調査を行い、新たな活用方法を民間事業者から募ることなど、資産としての活用を積極的に進めます。		
令和5年度の状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地・建物の適正利用について検討するため、公有未利用地等の有無とともに、当該地等の利活用の希望有無について全庁照会し、庁内マッチングの取り組みを進めました。</li> <li>・未利用の土地・建物を、「民官連携推進HP」へ掲載するなど、民官連携に向けた取り組みを進めました。</li> <li>・浦郷改良アパート跡地への夏島町自転車等保管所移転が完了しました。</li> <li>・船越老人福祉センターは売却手続きが完了しました。</li> <li>・上町保育園跡地については、売却に向けた準備を進めました。</li> </ul>		
今後の予定 (令和6年度以降)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・浦郷町自転車等保管所隣接の余剰地については、民間への有償貸付等を検討します。</li> <li>・定期的な調査による未利用施設の状況確認のほか、部局の取り組みに伴い生じた突発的な事例にも随時対応していきます。</li> <li>・売却が見込める衣笠・鴨居・久里浜青少年の家跡地、旧横須賀市歯科医師会貸付地について、令和6年度中の売却に向けて手続きを進めます。</li> </ul>		
		R6(2024)		
		前期	中期	後期
		<p>衣笠・鴨居・久里浜青少年の家跡地、旧横須賀市歯科医師会貸付地の売却</p> <p>未利用施設の状況確認等</p>		
		R7(2025)以降		

(2) 横須賀再興プランに位置付けられている取り組み

番号	①	取組名	スクールコミュニティの推進		
概要 (プラン記載内容)	子どもから高齢者まで様々な世代が交流できる仕組みとして、小学校等の学校施設内に地域コミュニティ機能を集約するなど、地域のコミュニティ拠点を整備します。				
令和5年度の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>整備済みのモデル校(汐入小学校、鷹取小学校、馬堀小学校)で、引き続き支援を実施しました。</li> <li>新たに浦賀地区での整備に向けた支援を行いました。</li> </ul>				
今後の予定 (令和6年度以降)	R6(2024)			R7(2025)以降	
	前期	中期	後期		
	モデル校(汐入小・鷹取小・馬堀小)で事業実施			→	
	「スクールコミュニティ支援学校区」への支援			→	

番号	②	取組名	市街地再開発事業における公共施設の参画		
概要 (プラン記載内容)	中心市街地や拠点市街地の活性化、防災性の向上、都市機能の更新を図るため、市街地再開発事業への支援を行います。				
令和5年度の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>追浜駅前第2街区市街地再開発事業において、(仮称)追浜駅前図書館の事業手法等について検討を行いました。</li> </ul>				
今後の予定 (令和6年度以降)	R6(2024)			R7(2025)以降	
	前期	中期	後期		
	追浜駅前 計画・設計		追浜駅前 除却・工事(～R9)		
	(仮称)追浜駅前図書館 基本計画の策定等				